

令和元年度 国保野上厚生総合病院改革プラン点検・評価について

1. 総論

令和元年度決算において、概ね作成したプランに近い数字となった。

しかし依然として赤字経営であるので、今後もプラン数値を基準目標として、黒字化を目指した経営努力が必要である。

2. 改革プラン進捗状況

国保野上厚生総合病院改革プラン令和元年度実績調書

市町村等名 海南市・紀美野町

病院事業会計名 国民健康保険野上厚生病院組合事業会計

(単位：百万円、%)

項目	平成 28 年度策定 改革プラン値 (X)	令和元年度実績 (Y)	令和元年度実績が計画未達成の場合はその理由
医業収益	2,333	2,120	計画には及ばなかったが、前年度比で 3.4% 増となつた
経常収益 A	2,935	2,918	
医業費用	2,776	2,771	
うち職員給与費	1,845	1,855	
うち材料費	365	284	
うち減価償却費	239	259	H29 年度取得資産の減価償却が始まったので計画より増加した。
経常費用 B	3,076	3,107	
経常損益 (A-B)	△141	△190	計画には及ばなかったが、前年度比 14.6% 減となつた
一日当たり入院患者数 (人)	215	204.8	計画には及ばなかったが、前年度比 3.2 人増となつた
一日当たり外来患者数 (人)	355	341.8	
入院診療単価 (円)	21,800	21,066	
外来診療単価 (円)	5,280	5,170	
経常収支比率	95.4%	93.9%	
職員給与費比率	79.1%	87.5%	計画通りには及ばなかったが、前年度比 3.8% 減となつた
病床利用率	84.6%	80.6%	
一般会計から の繰入金	収益的収支	428	644 構成市町からの基準内繰入金が増えたため
	資本的収支	87	81
	合計	515	725